

急性・重症患者看護専門看護師

Certified Nurse Specialist of Critical Care

- ★緊急度や重症度の高い患者に対して集中的な看護を提供し、患者本人とその家族の支援、医療スタッフ間の調整などを行い、最善の医療が提供されるように支援しています。
- ★超急性期に限らず、プレ・ポストクリティカル期にも目を向けた支援を意識しています。
- ★患者・家族、看護師や他職種や組織に対して、専門看護師の6つの役割を用いて活動しています。
- ★患者の速やかな全身状態の安定や、QOLの尊重に根ざしたケアの提供に努めています。

【活動内容】

★看護実践

直接的または間接的看護実践による患者・家族の問題点の明確化

ケア計画の立案や指標を用いた評価の支援

安全な早期離床、安全な人工呼吸器からの離脱

治療に対する意思決定、緩和ケアへの支援、倫理的問題に対する介入、家族ケア

★相談（コンサルテーション）

看護ケアの相談（重症患者のフィジカルアセスメント、倫理調整、多職種間の調整など）

看護研究支援

院内教育（企画運営、講義、ニーズに応じた学習会や事例検討会など）

- ・フィジカルアセスメント研修
- ・急変の気づき研修
- ・看護研究プロジェクト

★社会活動

- ・BLS/ACLS インストラクター
- ・ELNEC-JCC インストラクター
- ・大学、大学院での講義、実習受け入れ

★チーム医療とケアシステムの構築

- ・院内のチーム医療の促進・支援体制の構築
- RCT：呼吸ケアチーム
- RRT：ラピッドチーム

★研究活動・研究指導

- ・クリティカルケア領域におけるエンドオブライフケアに関する研究
- ・クリティカルケア領域における倫理調整・倫理教育に関する研究
- ・クリティカルケア領域における家族ケアに関する研究

集中ケアに関する相談
教育や研究に関する相談
お気軽にお声かけください